

1994 神戸学院大学 Memorial Hall Green Festival

Programme:

5月7日(土) —14:30— 仲道郁代 ピアノ協奏曲の午後
指揮:松尾葉子
大阪フィルハーモニー交響楽団

日本音楽コンクール第1位のおと、海外コンクールでも数々の受賞の栄に浴し、一昨年夏の初登場で、「鳥肌立つ程のすばらしさ」というご感想をいただいた実力、人気ともに若手ピアニストの中のトップと目される仲道郁代が、めきめき評価をあげてきた女流指揮者松尾葉子と組んで、モーツァルト(K.595)とシューマンの2曲の協奏曲を披露する超豪華版。他にベートーヴェン「コリオラン」序曲がついて、満場を沸かせること受け合いのコンサートです。

5月23日(月) —15:00— 「服部の森」コントラバス四重奏団 コンサート

大阪センチュリー交響楽団の首席を奏く日本最高のコントラバス奏者のひとり、奥田一夫が同じオーケストラの仲間3人と組んだコントラバスばかりの四重奏団。この楽器の深遠な響きを楽しんでいただく珍しいアンサンブルです。モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」から「ロマンツェ」、ランズウィック「犬小屋のシュトラウス」の他、ラウパー、ハルトマン、グラネルトらのコントラバス四重奏曲をお楽しみ下さい。楽器についてのいろいろなお話もさせていただきます。

5月28日(土) —15:00— 朝倉祥古 オーボエ・リサイタル
ピアノ:千田和美

ピアノを伴奏にした管楽器の独奏は初登場。吹くのは関西フィルハーモニーの首席をつとめ、堅実な技巧と柔軟な表現力を評価される女流オーボエ奏者。オーケストラの花形楽器の味をじっくり楽しんでいただく好機です。J.S.バッハ「ソナタBWV1030b」、モーツァルト「ソナタK.14」、ドニゼッティ「ソナタヘ長調」、ショパン「バラード第3番」(ピアノ独奏)、プリトゥン「オヴィディウスによる6つの変容」、シューマン「3つのロマンス」と曲目も多彩。

6月3日(金) —15:00— 若林 顕 ピアノ・リサイタル

プゾーニ国際コンクールとエリーザベト王妃国際コンクールで第2位入賞に輝き、ヨーロッパと日本で活躍を続ける若手ピアニスト。切れのよいテクニックとスケールの大きさが新鮮な感動を与えてきましたが、最近は緻密な構成力が加わり、その進境ぶりが注目されています。1990年秋の山崎伸子とのデュオに続き久々の登場。モーツァルト「幻想曲K.475」「ソナタK.457」、ショパン「バラード第4番」、シューマン「謝肉祭」という聴きごたえのある曲目です。

7月6日(水) —16:30— 人形芝居 かわせみ座 公演
『バラエティー of ファンタジア』

「かわせみ座」は糸操りの人形劇団。糸操りは長い伝統をもつ技法ですが、「かわせみ座」の山本由也はその伝統的技法にまったく新しいセンスを加え、すばらしい世界を生み出しています。精妙な人形と卓越した技術。リリシズムとユーモア。動かないはずのものが生きているように動く。その単純な驚きを高いレベルにまで引きあげた彼の操りは、人形劇というイメージを一変させてしまうはずです。森順治(元生活向上委員会メンバー)によるフリージャズの生演奏も加わった最高の人形劇をお楽しみください。

●お申し込み方法……………入場無料。希望者は、往復ハガキ(1枚につき1公演)に公演名と住所、氏名、参加希望人数をお書きのうえ、お申し込みください。1枚のハガキで2名様まで入場できます。小学生は、氏名と学年を明記してください。(幼児および明記のない小学生は入場できません。)

●お申し込みお問い合わせ先……………締め切りは各公演日の2週間前になります。なお、希望者多数の場合は、抽選とします。
〒651-21 神戸市西区伊川谷町有瀬518 神戸学院大学 グリーンフェスティバル係
電話 078-974-1551(代表)

会場/神戸学院大学メモリアルホール(9号館)
主催/神戸学院大学